

中小企業アドバイザー（中心市街地活性化）における応募書類記入要領

【提出書類】

※2/15（水）17：00 machi-ad3@smri.go.jp 必着

1. 履歴書（様式1）
2. 応募理由書（様式1-別添）

1. 履歴書について

(1) 提出する履歴書につきましては、指定の様式に限ります。指定様式以外での応募は選考の審査対象外とさせていただきます。

(2) 保有資格における「その他」欄につきましては、国家資格または公的資格のみをご記入下さい。

(3) 「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」につきましては、下記をご留意の上、ご記入下さい。

- ① 直近5年以内の経験実績をご記入下さい。それ以外のものにつきましては、実績と認められません。
- ② 中心市街地の商業活性化に関する指導・助言の実績を最大5つ挙げて下さい。
- ③ 講演会・勉強会等の講師、国等の各種委員会の委員、調査事業の実績等は、指導・助言の実績と認められません。
- ④ 中心市街地活性化基本計画の策定や再開発事業等における計画作成を業務として受注した場合も、指導・助言の実績と認められません。

(図1)

- ⑤ 「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」の指導期間につきましては、図1のとおり指導・助言等の期間が分かるようにご記入下さい。

指導期間 ^①	市町村名 ^②	具体的な指導・助言の内容 ^③
平成25年5月 ^④ ～平成26年3月 ^⑤	〇〇市 ^⑥	 ^⑦
依頼元 ^⑧	アドバイザーの相手方 ^⑨	
中小機構 ^⑩	中心市街地活性化協議会 ^⑪	
指導期間 ^①	市町村名 ^②	具体的な指導・助言の内容 ^③
平成27年4月 ^④ ～平成28年2月 ^⑤	△△町 ^⑥	 ^⑦
依頼元 ^⑧	アドバイザーの相手方 ^⑨	
〇〇県庁 ^⑩	△△農工会議所 ^⑪	

(4) 「専門分野」「専門とする内容」につきましては、ご自身の専門分野とその内容をご記入下さい。なお、アドバイザーに登録された際は当機構ホームページ上で名簿を公開しますが、当欄に記載した「専門分野」をもとに名簿を作成し、掲載いたします。

(5) 「職歴」、「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」など、履歴書の中で概ね3年以上の中心市街地商業活性化に係る相談・助言等を行った業務の実務経験が読み取れるようにご記入下さい。

2. 応募理由書について

(1) 令和5年度中小企業アドバイザー（中心市街地活性化）の登録を希望される動機をご記入下さい。

(2) これまでの業務経験や指導・助言の経験から、アドバイザーとして活動する場合にどのような支援を行っていくか、その抱負などをご記入下さい。

以上